

WEEKLY Rotary 一宮中央RC REPORT



世界に希望を生み出そう

2023～2024年度 RIテーマ
世界に希望を生み出そう
地区方針「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ！！」

THE ROTARY CLUB OF ICHINOMIYA CENTRAL

- 創立1990年10月31日 ●承認1990年11月16日 ●事務局 〒491-0858 一宮市栄4丁目6番8号 一宮商工会議所ビル5F
- 例会日時 毎週水曜日(PM6時～7時) TEL 0586-24-1959 FAX 0586-71-4390
- 例会場 一宮商工会議所ビル3Fホール E-mail: icrc@alpha.ocn.ne.jp URL: http://www.138crc.com
- ◇会長 内田泰潤徳 ◇会長エレクト 大塚省治 ◇副会長 山田 満 ◇幹事 野田義広 ◇クラブ会報委員長 鈴木宣宏

令和6年6月5日(水)

第1544回(当年度第37回)例会

本日のプログラム

卓話

「コロナ禍の合唱団とこれからの合唱団」
フォーラム21少年少女合唱団
代表 宇野 桂司様

第1543回例会(当年度第36回の記録)

- 令和6年5月29日(水) 18:00～19:00
- 会場 一宮商工会議所ビル3Fホール
- 開会の点鐘 内田会長
- ロータリーソング「四つのテスト」

□会長挨拶

内田泰潤徳



今日は、社会奉仕委員長の鶴飼俊光君の紹介で、社会奉仕として地域猫活動をしてみえるいちのみや地域猫の会広報部 田中希緑様による現在の地域猫の保護活動について卓話をしていただきます。よろしくお願ひします。

さて、私の任期も残り一か月となりましたが、現在、クラブ細則にかかわるいろいろな事項を検討しています。これを行うのはクラブ戦略計画委員会です。

この委員会の役割は、単年度では計画が及ばない課題について、中期的に計画を策定したり、クラブの現状を分析し、5年後のクラブのあり方、目指すべきビジョンを策定します。会員増強、親睦、クラブ運営等について、中期的観点から意見を交換し、計画を立案します。尚、実施には理事会承認が必要です。

出席報告	会員総数	36名	
	出席会員数	26名	72.22%
	他クラブ出席数	0名	
	修正出席率	前々回(5/8)	100%

6月のお祝い事

- ♪会員誕生日おめでとう
鈴木 宣宏君(2日) 井上 雅樹君(19日)
- ♪会員配偶者誕生日おめでとう
矢野志津江様(30日)
- ♪結婚記念日おめでとう
中井義也ご夫妻(7日) 山田 満ご夫妻(14日)

□ニコボックス(ABC順)

- ☆秋田敬治君 とても暑くなりました。高齢者の皆さん、熱中症に気を付けて、本格的な夏に備えましょう！田中希緑さん、本日の卓話「猫」の話、興味深々です、よろしく。楽しみにしています。
- ☆春木和美君 親睦旅行から、みんな元気に帰ってきました。みなさんの協力、本当にありがとうございました！
- ☆伴 卓樹君 例会に出席できたので。
- ☆猪子裕史君 5月23日の大志公民館のゴルフコンペに参加の皆さん、ありがとうございました。永田さん、優勝おめでとうございました。
- ☆伊藤恒二郎君 良いことがあったので。
- ☆井上雅樹君 例会に出席できたので。
- ☆小島三男君 田中さん、いいお話し楽しみにして居ります。
- ☆松前憲典君 今日は、広報部の田中希緑様より、社会奉仕としての地域猫活動と題してスピーチを願ひします。よろしくお願ひ致します。
- ☆宮田浩二君 田中様、ようこそお越しくださいました。猫の話楽しみにしていました。ニコは、かわいいですね。
- ☆森 眞君 春木委員長、親睦活動委員会の皆様！先日の一泊親睦旅行にはお世話になりました。楽しかったよ～。
- ☆森俊一郎君 田中様、本日は卓話よろしくお願ひいたします。
- ☆長屋慎二君 健康であることに。

- ☆西岡則男君 田中さん、今日の卓話宜しくお願ひします。
- ☆野田義広君 いちのみや地域猫の会、田中希緑様「社会奉仕としての地域猫活動」の卓話よろしくお願ひします。
- ☆大塚省治君 先日は楽しい親睦旅行ありがとうございました。
- ☆佐藤祐造君 先回、内田会長のお話しにありましたように、薬を服用したら必ず食事を摂取しましょう。
- ☆柴田裕市君 先のRC親睦旅行でのBINGOゲームで見事一等賞の近江牛ステーキ肉をゲットしました。早速二人で3日ばかりで美味しくいただきました。ごちそうさまでした！
- ☆鷓飼俊光君 田中さん、今日は一宮中央ロータリークラブへ！
- ☆内田泰潤徳君 本日はいちのみや地域猫の会 広報部 田中希緑様による社会奉仕としての地域猫活動の卓話をお願いいたします。

口卓話



いちのみや地域猫の会 広報部 田中 希緑様

「社会奉仕としての地域猫活動」

「地域猫活動」を皆さんご存知でしょうか。何となく知っている方もいれば、この言葉自体を初めて耳にする方もいることでしょう。

まず、飼い主のいない猫にかかわる問題として糞尿や不適切なエサやりによる環境被害、過剰繁殖など様々な問題が各地で起きています。

これらの問題の解決策として地域猫活動が全国的に行われています。

具体的な活動内容は、飼い主のいない猫の避妊去勢手術および手術済みの証として耳先V字カットを行うこと、適切な方法での給餌を行うこと、排泄場所の確保及び清掃を行うことが挙げられます。

そしてこれらを地域住民が主体となり継続的に実施することが重要です。

地域猫活動の目的は、飼い主のいない猫による様々な被害を減らし、住みやすい地域をつくること。そして将来的に、飼い主のいない猫という存在をなくすことです。

この活動は国や地方自治体が推奨しており、一宮市に

おいても公式ウェブサイト『地域猫活動のすすめ』という指針が掲載されているほか、飼い主のいない猫の避妊去勢手術費補助制度が設けられています。

こうした行政の後押しもあり、一宮市内でも地域猫活動に取り組む地域が少しずつ増えてきています。

その効果を示すデータとして、轢死（ロードキル）数が挙げられます。これは路上で自動車等に轢かれて亡くなった小動物遺体を市が回収した数を指します。

猫の轢死（ロードキル）数から推測できることとして、屋外に出歩いている個体であること、そしてその大半は飼い主のいない猫であることが考えられます。

つまり轢死（ロードキル）数は、飼い主のいない猫の生息数という正確に計測することが困難な数値を反映しやすいデータであるといえます。

それをふまえて一宮市における猫の轢死（ロードキル）数を振り返ると、令和1年度の1,417頭から令和4年度は1,059頭に減少しています。

これは地域猫活動の要である避妊去勢手術による繁殖制限が作用したものと考えられます。

このことから、避妊去勢手術によって猫の数を増やさず、適正な管理で環境被害を抑制する地域猫活動は、単なる猫のための活動ではなく、地域の環境問題改善に取り組む社会奉仕活動であるということがお分かりいただけると思います。



一宮市『地域猫活動のすすめ』

飼い主のいない猫に避妊・去勢手術を行い、地域で適切に飼養管理して、野良猫による被害減少を図る地域猫活動を応援します。

地域猫活動とは、猫による糞尿の被害や鳴き声の改善を目的として、地域が特定の飼い主がいない猫（野良猫）の一代限りの生存を認めて避妊・去勢手術を行い、エサの管理、フンの清掃などルールに基づいて適切に飼養管理して、最終的には野良猫をいなくする活動をいいます。

（一宮市HPより）



次回 2024年6月12日（水）の例会予定
 インターアクトクラブ活動報告
 大成中学・高等学校 I A C